

整備事業評価書

(都道府県名：埼玉県)

政策目的	事業実施地区数 ア	評価対象外地区数 イ	評価対象地区数 アーイ	成果目標の平均達成率 (%)	評価対象地区数のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした地区数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
産地競争力の強化	1	0	1	79.4%	1	有	本年度評価分については、早生品種と晩成品種の合計作付面積の目標が未達となったため、引き続き当該品種の割合を高めるよう指導していく。評価年度前の事業については、目標年度までに目標達成できるよう、引き続き指導を行っていく。	評価対象である1地区において、目標未達成となり、成果目標の平均達成率は、79.4%となった。 未達成の主な要因としては、茶の栽培面積を拡大している中で、中生品種の圃場を借り入れたことにより早生、晩生品種の作付割合が低下したことが考えられ、目標達成に向けて、県に対して改善措置を求める。